

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	電子情報技術	単位数	2	学年	3	科	電気科
----	----	----	--------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

電子情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用できる能力を養う

2、使用教科書・副教材

教科書 電子情報技術（実教出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	5月	情報の表し方（2進数、16進数） ・2進数、16進数の変換を理解させる ・2進数の算術演算を理解させる	期末考查	10
	6月	コンピュータの電子回路（論理回路と論理式） ・AND、NOT、OR回路を理解させる ・フリップフロップ、レジスタ、カウンタ回路の基礎を理解させる ・加減算回路への発展を理解させる		
二学期	7月	コンピュータの機能と構成	中間考查	28
	8月	・原理、構造、制御の流れを理解させる ・CPU、記憶装置の概念と働きを理解させる		
	9月	・入出力装置の働きを習得させ活用できるように理解させる プログラミング・コンピュータ計測制御	期末考查	
	10月	・計測制御の概要を理解させる ・プログラム言語について理解させる		
11月	・制御の概念とコンピュータとの関わりを理解させる			
三学期	12月	コンピュータの利用とネットワーク ・オペレーティングシステムの目的、機能、構成を理解させる	学年末考查	22
	1月	・インターネットの利用とプライバシー侵害・モラルと合わせて理解させる		
	2月	・マルチメディアと電子技術の基礎を理解させる		
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問解答など、対話形式を大切にして授業を進める 授業内容の説明や発問はできるだけわかりやすく的確な言葉で行い、生徒にも同様の視点に立って回答するよう指導する
関心・意欲・態度	出席状況、学習意欲、学習態度、学習に取り組む姿勢を観る
思考・判断・表現	発問に対する回答やそれに至る思考過程、反応を観る
技能	授業内容の説明や発問はできるだけわかりやすく的確に行い、的確に行動できているか観る
知識・理解	定期テストの結果を基に、学習内容の理解度、定着度を観る

5、学習にあたっての注意とアドバイス

ノートの取り方、整理の仕方等を指導する
定期テスト終了後、成績不振者に対する指導を行う